

秋田 賢 (Satoru Akita)

✉ wwwlap24@gmail.com ☎ +81-70-4157-2275 📄 satoru-akita-6070a4145 🌐 wwwlapaki310

SUMMARY

- Software Engineer specializing in edge-cloud integrated AI systems and distributed architectures.
- Experienced in designing and deploying production-grade ML solutions, including LLM-assisted system automation, in edge-cloud environments.
- Strong background in system architecture, multi-camera distributed systems, and enterprise technical collaboration in Japanese and English.

スキル

プログラミング言語: Python, C/C++, TypeScript, JavaScript, Bash

機械学習・AI: PyTorch, TensorFlow, OpenCV, MediaPipe, コンピュータビジョン, 3Dセンシング

クラウド・インフラ: Azure, AWS, GCP, Docker, CI/CD, MLOps/パイプライン

専門分野: エッジ-クラウドハイブリッドシステム, 分散アーキテクチャ, データ構造・アルゴリズム

ソフトスキル: ソリューションスコーピング・実現可能性分析, 現場技術診断・要件エンジニアリング, ハードウェア-ソフトウェア統合戦略, テクニカルイベント運営

職務経歴

AIソリューションアーキテクト | ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社, 2023年1月 - 現在
東京

- AITRIOSサンプルアプリケーション9本の開発およびOSS公開をリード。展示会2件・国家プロジェクトデモ3件・エンタープライズ技術ブリーフィング5件以上で紹介され、エンタープライズAI開発のリファレンス実装として活用
- AITRIOS対応カメラ (IMX500含む) を活用したエッジ-クラウドパイロットシステムを設計・展開。NASストレージ、PoEスイッチング、LTE接続、セキュアリモートアクセスのアーキテクチャを設計
- 12顧客環境へのマルチカメラエッジAIシステムを設計・展開。30カメラ分散アーキテクチャ (3環境)、10カメラ車両検知システム (4展開)、8カメラ棚監視システム (2展開)、2カメラトラック積荷監視システム (3展開) を含む
- AITRIOS MCPサーバプロトタイプを開発し、LLM活用によるAPI移行 (V1→V2) を実証。構造化プロンプトエンジニアリングにより反復的なコード更新の約80%を自動化

エッジAI組み込みエンジニア | ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社, 2020年1月 - 2022年12月
社, 東京

- 第1世代エッジAIエンジニアとしてIMX500のSDK・アプリケーションデモを開発し、ソニー初のAIイメージセンサのエンタープライズ技術採用を支援
- フルスタックのオンプレミスカメラシステムを設計・運用し、回路レビュー・SoC調査・ハードウェア検証・展開サポートを一貫して担当

コンピュータビジョン / MLエンジニア (3Dセンシング) | ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社, 2019年4月 - 2019年12月
東京

- 社内初のToF×ML活用を単独で開拓し、46クラス手話認識システム (精度98%、15FPS) を独力で構築。データ収集からデプロイまで、深度+顔のランドマーク融合パイプラインを設計
- ToF + RGB 3次元姿勢推定システムのML開発をリードし、CESで展示

学歴

工学修士 (ロボティクス)

東北大学、2017年-2019年

修士論文: 遺伝的アルゴリズムを用いた群ロボット制御

工学士 (機械工学)

東北大学、2013年-2017年

ロボットコンテスト、プログラミングバイト (C++・OpenGLを活用した粒子シミュレーション)、宇宙工学・遺伝子工学・制御工学など

資格

Google Certified Professional - Cloud Architect

AWS Solutions Architect - Associate

Azure AI Engineer Associate

TensorFlow Developer Certificate

情報処理安全確保支援士

受賞・論文発表

SecHack365 (2019年)

NICT主催のSECURITY + HACKATHON 365 日間プログラム。FasttextでAIを開発し、Twitter投稿の感情推移を可視化。内部選考を経てSXSW (Austin) に派遣され、現地ハッカソンで受賞。

グランプリ, BIOMOD 2015

国際生体分子設計コンペティション, ハーバード大学

第3位, iCAN'14

国際組み込みシステムコンペティション - 震度4以上の地震の際に本棚の仕切りをあげる組み込みアプリを開発

論文発表: ロボティクスおよび群知能に関する査読付き論文3本

リーダーシップ

立ち上げメンバー

全脳アーキテクチャ若手の会 (東北支部, 2018年)

SWカンファレンス/イベント運営

SRE NEXT, Open Source Summit Japan, SecHack365

Gemini APIハッカソン

GoogleAI学生アンバサダーと連携し、メンターとして参加